

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	8	文化ホール管理費

所管課	生涯学習課
事業名	文化ホール管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	16,810	19,378		26,401			26,401	9,591
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	16,810	19,378		26,401			26,401

事業概要	市の文化活動の拠点として、ピアノ発表会やコンサートなど数多くのイベントが開催される文化ホールの管理運営を一般財団法人境港市文化振興財団に指定管理委託し、その管理運営費と建物保険料を予算計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	市の文化活動の拠点である文化ホールの管理運営		
現状と背景	指定管理者：一般財団法人境港市文化振興財団 指定期間：平成26年4月1日～平成29年3月31日(3年間)	その他	市民会館等の診断結果により運営体制を見直し、指定管理委託料の調整を行う。

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	8	文化ホール管理費

所管課	生涯学習課
事業名	文化ホール舞台装置改修事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		7,452		7,452			7,452	7,452
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他			7,452			7,452	7,452
	一般財源		7,452					

事業概要	文化ホール内の舞台装置(調光装置・舞台吊物装置)の改修・更新を行う。【H26】調光装置更新【H27~29】吊物機器改修・更新	今年度 見直し 事項	
事業目的	市民会館が耐震改修等で利用できなくなる可能性がある中、文化ホールにおいては、機器を適切な状態に保つことにより、市民の文化活動が停滞することがないよう努める。		
現状と背景	舞台装置は設置後約20年を経過しており、一般的に経年劣化が認められる。特に調光装置は不具合が確認されており、ホールの営業に支障をきたしかねないため、早期の更新が必要である。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	8	文化ホール管理費

所管課	生涯学習課
事業名	文化ホール空調機器修繕事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		972						
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		972					

事業概要	文化ホールの空調機が経年劣化で錆びつき、破損箇所もみられるため、修繕を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	市民会館が耐震改修等で利用できなくなるおそれがある中、市民の文化活動の拠点として、文化ホールの機能維持を図る。		
現状と背景	空調機では、ホールへ送り込む冷気・暖気を加湿し、ホール内が適した湿度になるよう調整するためのものであり、ホールイベントを実施する上で不可欠なものである。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	8	文化ホール管理費

所管課	生涯学習課
事業名	文化ホール開館20周年記念事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		370		370			370	370
財 源 内 訳	国							
	県			185			185	185
	市債							
	その他							
	一般財源		370		185		185	185

事業概要	文化ホール開館20周年を記念し、文化振興財団の主催によりコンサートを開催する。コンサートには、文化ホールゆかりの団体であるシンフォニー少年少女合唱団と、現在東京で活躍する合唱団卒団生に出演していただく予定である。	今年度見直し事項	
事業目的	平成26年度は市民会館が耐震改修等で利用できなくなり、市民の文化活動が低迷するおそれがある中、文化ホールで市民が芸術に親しむ機会を提供していく。		
現状と背景	シンフォニー少年少女合唱団は、文化ホール開館の2年後、平成8年に結成され、毎年文化ホールで定期演奏会を開催している。市内の小・中・高校に合唱部がない現在、少年少女の合唱団体として貴重な存在である。	その他	コンサート開催経費の一部に充てるため、民間団体の助成金を申請する予定である。